



弘前大学大学院保健学研究科
被ばく医療人材育成推進プロジェクト

第9回 放射線リスクコミュニケーション教育部門 講演会

参加費
無料

教員、大学院生、学部生などどなたでも参加できます

日時

2019年 11月 18日(月)

18:00~19:30

場所

〒036-8564 弘前市本町66-1
弘前大学大学院保健学研究科
大学院講義室1(F棟1階)

講師

前田 正治 氏

福島県立医科大学医学部
災害こころの医学講座 主任教授

ご職歴

1984-2013年 久留米大学医学部 神経精神医学講座

2013年- 福島県立医科大学医学部
災害こころの医学講座

2014年-

放射線医学県民健康管理センター
健康調査部門 部門長/こころの健康度・
生活習慣病調査支援室 室長/
ふくしま心のケアセンター 副所長 兼任

ご専門分野

PTSDに関する臨床研究、災害精神医学、
精神科リハビリテーション学

著書

- ・福島原発事故がもたらしたもの(誠信書房)
- ・心的トラウマの理解とケア(じほう出版)他多数



ガルーダ航空機墜落事故(1996年)、えひめ丸米原潜沈没事故(2001年)等で被災者の調査・支援の責任者を勤める。

現在は、福島における原発事故後の被災者の精神保健調査及びそのケアに従事している。

支援と受援というテーマから、「こころのケア」の在り方、そして放射線リスクコミュニケーションについて、考えてみませんか。福島で支援している方やリスクコミュニケーションに興味がある方は是非参加してみてください。

連絡先

弘前大学大学院保健学研究科 桑田

TEL : 0172-39-5518 (内線 5518)

E-mail : kuwata@hirosaki-u.ac.jp

災害に遭遇すること
— 支援と受援を考える